※令和４年度以降入学生用

学校番号	324

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	数学Ⅲ・C 演習	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	クリアー数学演習ⅢC（複素数平面・式と曲線）受験編（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では入試問題演習やテーマ別演習を通して、数学 IA、ⅡB、ⅢC それぞれの分野におけるより発展的な内容を学ぶことで、数学的技能の向上や、思考力の醸成を目的としています。

扱う問題はより深く、複雑になりますが、しっかりと授業の内容を身につけることで、難関大の入試問題にも対応できる力を身につけることを目的としています。

2　学習の到達目標

・入試問題演習やテーマ別演習を通じて、より発展的な数学的知識や技能を身につける。
・授業の中で数学的思考力の問われる問いに対して、深く思考し、判断、表現できる力を向上させる。
・身近に使われている数学的な事象について興味関心をもち、学んだことを主体的に生かして、その事象を理解できるようにする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	より発展的な数学の問題に触れることで、数式の立式や、複雑な計算の処理の仕方を身につけている。 より発展的な数学の問題に触れることで、基本的な知識体系のほか、より複雑な定理や公式についても知識を身につけている。	より発展的な数学の問題に触れることで、複雑な条件設定の中から解法を見出す見方や考え方を身につけている。	より発展的な数学の問題に触れることで、それらに関心をもつとともに、今までの知識を使って正解を導き出そうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	数学ⅢCの総合的な問題を扱います。		c:数学の問題に取り組もうとする。 c:持っている知識や技能を用いて答えを導き出そうとする。 b:問題を解く上での発想や考え方が身につけている。 b:様々な解法のなかから、最も適切な解法を判断し、選択できる。 b:数学的な表現を用いて、論拠を示しながら、適切に答案をかくことができる。 a:問題文の条件を正確に数式化できる。 a:正確な計算技能を身につけ、正答を導き出すことができる a:問題を解く上での基本的な定理や公式などの知識体系を身につけている。 a:より高度な問題を解く際に必要となる発展的な定理や公式、解法等の知識を身につけている。			
		・数学ⅢC の問題演習		・授業態度 ・課題提出 ・小テスト ・定期考査	・授業態度 ・課題提出 ・小テスト ・定期考査	・授業態度 ・課題提出 ・課題内容
後期				・授業態度 ・課題提出 ・小テスト ・定期考査	・授業態度 ・課題提出 ・小テスト ・定期考査	・授業態度 ・課題提出 ・課題内容
				・授業態度 ・課題提出 ・小テスト	・授業態度 ・課題提出 ・小テスト	・授業態度 ・課題提出 ・課題内容

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度